

1. 外務省在外公館専門調査員について

外務省在外公館専門調査員とは、労働者派遣法の下で、わが国の在外公館（大使館、総領事館、政府代表部）に2年の任期をもって派遣され、在外公館の一員としてわが国の外交活動に資するため、語学力及び専門性を生かしつつ、在外公館長の指揮監督の下に、派遣国・地域の政治、経済、文化等に関する調査・研究及び館務補助の業務を行なうものです。

2. 応募資格

下記の条件を、応募締め切り日までに満たしていること。

- (1) 大学院（修士）修了以上もしくは在学中、あるいは学部卒業後、応募するポストの担当事項の分野において、3年以上の職歴（調査・研究）を有する者。
ただし、募集ポスト表で※印が付いているポストに関しては修士在学中は不可。
- (2) 業務を遂行するに足る十分な語学力を有する者。
- (3) 在外公館の組織の一員として、海外での長期派遣の任に耐え得る者。
- (4) 日本国籍を有する者。（二重国籍可。但し、任国の国籍・永住権保持者は、査証及び赴任後の滞在許可取得等に問題が生じる場合は派遣できません）
- (5) 普通自動車運転免許を持っていることが望ましい。

3. 応募要領

(1) 募集期間

平成25年10月11日（金）18時まで ***10月11日（金）18時必着**

***応募者が少数のポストは、そのポストのみ10月18日（金）まで募集期間を延長します
（10月18日（金）18時応募書類必着）。延長するポストはホームページに掲載します。**

(2) 応募方法

以下の書類を募集期間中に、簡易書留郵便または宅配便で送ってください。送付後、インターネットで到着の確認を必ずしてください（郵政会社や宅配便会社のホームページの追跡サービスで各自確認してください。特別な事情がある場合を除き、協会へ到着の確認をすることはご遠慮ください）。

書類を直接持参することや、メールでの申し込みはできません。募集期限を過ぎて到着した書類は受け付けません。

受験票は10月16日（水）に発送する予定です。10月21日（月）を過ぎても受験票がお手元に届かない場合は電話でお問い合わせください。

(3) 昨年度までの応募要件と異なる点（重要）

①修士在学中でも応募可能になりました（一部例外公館あり）→募集ポスト表を参照

②第1希望、第2希望の他、「その他も可」の希望者を募ります→次ページ提出書類①④を参照

提出書類

① 履歴書・身上書：

所定の用紙を使用。自筆にて記入・押印・写真貼付。

* 第2希望まで応募可能です（1ポストのみでも可）。ただし、同じ募集言語のポストに限ります。

* 専門性に汎用性があり、第1、2希望以外のポスト（ただし同一言語内）でも赴任が可能な場合は、「その他も可」に○を付け、希望の公館を記入してください（3公館まで）。

* 募集No.を必ず記入してください。

* 一度提出したポストの変更はできません。

② 調査研究実績概略：

今までの研究実績および著した書籍、研究報告書、寄稿原稿、行った講演等のタイトル及び概略を一覧にまとめてください。書式は自由、枚数はA4判2枚まで（厳守）。

特定の論文の抄訳や講演録ではなくリストを作成してください。書籍の送付も不要です。

調査研究実績がない場合は、その旨書いた紙を同封して下さい。断りがなく所定の書類が提出されない場合は、書類不備と見なしますのでご注意ください。

③ 志望動機：

書式自由。A4版1枚。2ポスト以上に応募の場合も1枚にまとめてください。

④ 経験論文：

「その他も可」に○を付けた方のみ提出してください。必ず所定の用紙を使用してください。

この経験論文は、第二次試験の審査の結果、第1～2希望者の中で適当な候補者がいない場合に、選考の対象とさせていただきます。

作成に当たっては、個人が特定できないよう、国名以外の固有名詞（所属機関名等）は避けてください。

⑤ 大学院修了または在学証明書、あるいは学位記のコピー：

外国語の場合は、余白に和訳を記入してください。大きい物はA4判に縮小してください。

現在、海外在住などですぐに入手ができない場合は、その旨書いたメモを同封の上、二次試験（面接）会場へ必ずご持参ください。

⑥ 個人情報利用目的通知文：

お読みになりサインをしてください。

⑦ 官製はがき1枚：

表面に住所・氏名を記入。受付後に受験票として返送しますので、通信面には何も書かないでください。

海外在住等の理由で日本の官製はがきが用意できない方は、こちらで立て替えますので、送付先の住所と氏名を書いた名刺サイズの紙を同封してください。一次試験会場でハガキまたは同額の切手を返却してください（現金不可。必ず事前にご用意ください）。

⑧出 願 票 :

必要事項を記入、写真貼付。

⑨応募の封筒には所定のラベルを貼付し、必要事項を記入してください。

*上記の内、①～④は原本1部に加えて、コピーを2部添えてください。

*書類は

●ホッチキス留めしないでください。留める場合はクリップを使用してください。

●両面コピーはしないでください。

●折曲げないでください。

●返却しませんのでご了承ください。

書類送付・問い合わせ先

〒100-0013 東京都千代田区霞ヶ関二丁目2番1号 外務省庁舎第一別館

一般社団法人国際交流サービス協会 人材事業部 専門調査員試験係

Tel: 03-3580-1870 (月～金曜日 10:00-12:00、14:00-18:00)

E Mail: sencho@ihcsa.or.jp

4. 選抜試験

☆書類選考は行いません。応募条件を満たしている方は全員第一次試験をお受けいただきます。

(1) 第一次試験

東京・大阪の2会場で同時に行ないます。ご希望の会場を選んでください。一旦選んだ会場の変更はできません。

①日 時 : 平成25年10月26日(土) 午前10時から午後1時頃まで(2ポスト応募者は2時頃まで)

②場 所 : 東京会場: ベルサール神田 3階 Room2-4

(東京都千代田区神田美土代町7 住友不動産神田ビル)

大阪会場: 大阪国際会議場(グランキューブ大阪)12階1202会議室

(大阪市北区中之島5-3-51)

*衛星回線等を利用した遠隔地での試験は行いません。海外に会場を設ける予定はありません。会場は上記の通り、東京と大阪の2か所のみです。

③試験科目: 外国語筆記 60分

応募ポストの専門性に関する論文① 60分

応募ポストの専門性に関する論文② 60分(2ポストに応募の方)

④合否結果: 11月12日(火)から22日(金)までの間、弊協会ホームページ上に一次試験合格者の受験番号を掲載します。

同時に合格者に対して、第二次試験(面接)の案内を郵送します。

(2) 第二次試験

①日 時： 平成 25 年 11 月 25 日（月）～29 日（金）

*受験者によって日時が異なります。協会が決定した日時の変更はできません。

*複数のポストに応募していても、面接・外国語会話試験は 1 回です。

②場 所： TKP新橋ビジネスセンター（東京都港区新橋 1-1-1 日比谷ビルディング 3 階）

③試験科目： 人物面接 15～20 分程度・外国語会話 10～15 分程度

④合否結果： 合格者には 12 月 11 日（水）から 13 日（金）の間に電話連絡します。

(3) 健康診断

二次試験合格者には、指定項目の健康診断を受診していただきます。

(4) 赴任前研修

原則として赴任の前月に 3 週間程度、外務省内で赴任前研修を行ないます。

詳細については、二次試験合格通知時に個別にお知らせします。

5. 待遇

(1) 国際交流サービス協会に派遣社員として登録し、各在外公館に派遣されます。また、同協会の規定に基づく報酬、住居費、及び渡航に関する費用等を支給します。

(2) 社会保険（雇用保険、健康保険、厚生年金）に加入し、労災保険が適用されます。

(3) 月額報酬はおおよそ 33 万円～55 万円で、金額は派遣先により異なります。

修士在学中（未卒）の方は減額の措置があります。

具体的な公館別の金額は、第一次試験会場に貼り出します。

6. 説明会

☆以下の日程で説明会を行います。予約は不要ですので、お気軽にご参加ください。

9 月 19 日（木）19:40-20:30 於：道特会館 2 階大会議室

（札幌市中央区北 2 条西 2 丁目 26 番 仲通東向き）

<http://www.doutokukaikan.com/access/index.html>

20 日（金）20:00-20:50 於：TKP 赤坂ツインタワーカンファレンスセンター ホール 8B

（東京都港区赤坂 2-17-22 赤坂ツインタワー東館）

<http://www.kashikaigishitsu.net/search-rooms/access?id=99>

20:00-20:50 於：大阪コロナホテル別館 1 階 100BC 会議室

（大阪市東淀川区西淡路 1-3-21）

<http://www.osakacoronahotel.co.jp/party/access.html>

21 日 (土) 15:00-15:50 於: TKP 赤坂ツインタワーカンファレンスセンター ホール 8B

(東京都港区赤坂 2-17-22 赤坂ツインタワー東館)

<http://www.kashikaigishitsu.net/search-rooms/access?id=99>

15:00-15:50 於: 大阪コロナホテル別館 1 階 100BC 会議室

(大阪市東淀川区西淡路 1-3-21)

<http://www.osakacoronahotel.co.jp/party/access.html>

25 日 (水) 20:00-20:50 於: 名古屋国際センター 第一会議室

(愛知県名古屋市中村区那古野 1-47-1)

<http://www.nic-nagoya.or.jp/japanese/nicnews/aramashi/nicaccess>

19:40-20:30 於: アクロス福岡 会議室 607 (福岡市中央区天神 1-1-1)

<http://www.acros.or.jp/access/>

外務省在外公館専門調査員試験
平成25年度秋募集ポスト表①

* 具体的な業務内容及び必要とするスキルがポスト表②に掲載されていますので、併せてご確認ください

募集NO.	派遣予定月	配置公館名	担当事項	受験言語	修士在学中不可
1	平成26年2月	在中華人民共和国大使館	中国の対外関係	中国語	
2		在パキスタン大使館	パキスタン内政・外交	英語	
3		在カラチ総領事館	パキスタン経済・貿易・投資環境、パキスタンと他国との経済関係	英語	
4		在ラトビア大使館	ラトビアの内政・外交	英語	
5		在ルーマニア大使館	ルーマニアの政治・経済及びルーマニア・EU関係	英語又はルーマニア語	
6		ジュネーブ国連機関政府代表部	多国間貿易枠組における開発問題を巡るUNCTAD等の国際機関の動向	英語	
45		OECD政府代表部	投資・アウトリーチ等の分野におけるOECDの活動	英語	
7		在ガボン大使館	ガボン及び兼轄国における経済協力	フランス語	
8		在ザンビア大使館	ザンビア経済及び対ザンビア経済協力	英語	
52		在ハイチ大使館	ハイチの政治・経済情勢及び我が国の対ハイチ協力のあり方	フランス語	
9	平成26年3月	在ロサンゼルス総領事館	カリフォルニア州南部及びアリゾナ州の経済動向	英語	※
10		在カナダ大使館	カナダの内政・外交	英語	※
11		在コスタリカ大使館	コスタリカ経済・中米統合	スペイン語	
12		在ブラジル大使館	ブラジルの経済情勢	ポルトガル語	
13		在リトアニア大使館	リトアニア情勢一般及び近隣諸国との関係	英語	
14	平成26年4月	在中華人民共和国大使館	中国の文化・対外交流の現状及び対中文化・広報政策	中国語	
15		在重慶総領事館	中国西南部地域の経済情勢	中国語	
16		在瀋陽総領事館	中国東北三省における経済	中国語	
17		在ネパール大使館	ネパールの経済動向	英語	
18		在東ティモール大使館	東ティモールの経済情勢及び開発援助動向の調査と分析	英語、ポルトガル語又はインドネシア語	
19		在ニューヨーク総領事館	日米関係報道等モニタリング及び報道論議分析、並びに米国メディア対策等	英語	
20		在ホノルル総領事館	アジア太平洋地域の安全保障及びハワイ州を中心とした政治・経済・外交	英語	
21		在パナマ大使館	パナマの内政・外交	スペイン語	
22		在エストニア大使館	・エストニアの政治・外交・経済 ・日・エストニア関係	英語	
23		在ポーランド大使館	ポーランドにおける効果的な広報文化戦略	ポーランド語	※
24	平成26年5月	在インドネシア大使館	インドネシアの経済情勢及び開発政策	英語又はインドネシア語	
25		在タイ大使館	タイ政府の経済・社会・開発分野の政策及び在タイ民間企業の活動を含む経済状況(EPA関連業務等を含む)	英語	※
26		在フィリピン大使館	日比人物交流の実態と課題(比の教育事情、日本語教育環境及び就労環境との関連を含む)	英語	
27		在ブルネイ大使館	ブルネイの経済・文化事情及び日ブルネイ交流の拡充	英語	※
28		在モンゴル大使館	モンゴルの政治・経済関係	モンゴル語	
29		在フィジー大使館	フィジー及び兼轄国の内政・外交及び我が国によるパブリック・ディプロマシー	英語	※
30		在アメリカ合衆国大使館	米外交・内政に関する公開情報	英語	
31		在シカゴ総領事館	米国中西部における経済動向	英語	
32		国際連合政府代表部	国連における国際法をめぐる動向	英語	
33		在アルゼンチン大使館	アルゼンチンの政治・経済状況	スペイン語	
34		在ウルグアイ大使館	ウルグアイの政治経済状況及びメルコスール・ラテンアメリカ統合連合(ALADI)	スペイン語	※
35		在コロンビア大使館	コロンビア経済	スペイン語	
36		在ホンジュラス大使館	ホンジュラスの政治・経済・社会情勢及び中米統合	スペイン語	
37		在オランダ大使館	国際法に関する諸問題	英語	※

募集NO.	派遣予定月	配置公館名	担当事項	受験言語	修士在学中不可
38	平成26年5月	在クロアチア大使館	クロアチアの政治・経済	英語	
39		在スロバキア大使館	スロバキアの政治・経済事情	スロバキア語、 チェコ語 又は英語	
40		在ドイツ大使館	ドイツの内政・社会事情(内政に密接に関連する外交政策(特に対欧州政策)を含む)	ドイツ語	
41		在ロシア大使館	ロシア経済情勢及び政府の経済政策、ロシアの対外経済関係(エネルギー情勢を含む)	ロシア語	
42		在ロシア大使館	ロシアの内政	ロシア語	
43		在ハバロフスク総領事館	極東・東シベリア地域の政治経済情勢及び右地域と我が国との関係発展のための課題	ロシア語	
44		OECD政府代表部	OECDにおける援助・開発政策議論(開発援助委員会(DAC)、開発のための政策一貫性、開発センター等)	英語	
46		ユネスコ政府代表部	ユネスコの文化関連条約、文化遺産保護に関する国際協力、その他文化関連事業	英語又は フランス語	
47		在トルコ大使館	トルコの政治・社会・文化事情	トルコ語	
48		在マダガスカル大使館	マダガスカル及び周辺諸国における政治・経済動向	フランス語	
49		在モザンビーク大使館	モザンビークにおける経済社会動向	英語又は ポルトガル語	※
50		在ルワンダ大使館	ルワンダの政治・経済・経済協力動向	英語	※
51	平成26年7月	在大韓民国大使館	韓国の対日論調、韓国に対する戦略的政策広報及び日韓交流の拡充	韓国語	※

外務省在外公館専門調査員試験
平成25年度募集ポスト表②

1. 派遣先公館名
2. 派遣予定月
3. 担当事項
4. 具体的な業務内容
5. 必要とするスキル
6. 試験言語
7. 修士在学生の可否

1	1	在中華人民共和国大使館
	2	平成26年2月
	3	中国の対外関係
	4	・中国の対外関係に関する中国の報道ぶり、中国外交部の発表、その他公開情報の調査、分析等 ・通報の作成 ・当地政府、大学・研究機関等からのヒアリング ・一定のテーマに関する調査・分析
	5	これら業務をこなし、特に公開情報を読みこなし、適切な日本語に翻訳する能力が求められる
	6	中国語
	7	可

2	1	在パキスタン大使館
	2	平成26年2月
	3	パキスタン内政・外交
	4	現地有識者との意見交換・情報収集、毎日の報道振りのモニタリング等
	5	高度な英語力、南西アジア地域の知見を有することが望ましい
	6	英語
	7	可

3	1	在カラチ総領事館
	2	平成26年2月
	3	パキスタン経済・貿易・投資環境、パキスタンと他国との経済関係
	4	毎日の報道振りのモニタリング、カラチ商工会への報告ペーパーの作成、指示に基づき現地関係者との意見交換・情報収集、草の根無償資金協力に係る業務
	5	パキスタンのマクロ経済を分析するための知見を有することが望ましい
	6	英語
	7	可

4	1	在ラトビア大使館
	2	平成26年2月
	3	ラトビアの内政・外交
	4	内政・外交に関する政府発表・報道等(英文)を報告するための和訳(要約)作業。政治・経済情勢の動向を報告するための公開情報等の収集・取りまとめ作業等
	5	英文和訳と作文・要約(和文)の十分な能力
	6	英語
	7	可

5	1	在ルーマニア大使館
	2	平成26年2月
	3	ルーマニアの政治・経済及びルーマニア・EU関係
	4	・指示に基づき、主に公開情報からルーマニアの経済情報・EUその他の国際機関との関わりに関する収集・とりまとめ・報告作成を行う ・指示に基づきルーマニアの政治経済事情に関して、現地関係者との意見交換・情報収集・とりまとめ・報告書作成を行う ・ルーマニアの政治・経済について、月例報告の一部分の作成を行う
	5	・対話により情報収集ができる程度の英語またはルーマニア語のレベル ・EUに関する基本的な知見を有することが望ましい
	6	英語又はルーマニア語
	7	可

6	1	ジュネーブ国際機関政府代表部
	2	平成26年2月
	3	多国間貿易枠組における開発問題を巡るUNCTAD等の国際機関の動向
	4	・「貿易と開発分野における途上国問題及び我が国の外交政策」「貿易と開発分野においてUNCTAD等関連国際機関に求められる役割(UNCTAD改革、途上国の自由貿易体制への統合のためのWTOの役割)等」をテーマとする調査・研究 ・指示に基づく現地関係者との意見交換・情報収集 ・UNCTAD等関連国際機関の会議への出席・報告
	5	・会議出席に必要な高度な英語力 ・開発問題、貿易・投資分野への知見を有することが望ましい
	6	英語
	7	可

45	1	OECD政府代表部
	2	平成26年2月
	3	投資・アウトリーチ等の分野におけるOECDの活動
	4	主に投資委員会及び対外関係委員会に係る対処方針作成、会議出席、記録作成、各国代表部及びOECD事務局との意見交換・情報収集
	5	・国際会議に必要な高度の英語力と文章作成能力が必要 ・中国、東南アジア(特にインドネシア)、新興国(インド、ブラジル、南アフリカ)に関する実務経験又は研究実績を有することが強く望まれる ・経済(特に投資)、北アフリカ・中東に関する実務経験又は研究実績を有することが望ましい
	6	英語
	7	可

7	1	在ガボン大使館
	2	平成26年2月
	3	ガボン及び隣国における経済協力
	4	現地における援助ニーズ及びあるべき援助形態に関する調査・分析、案件形成からフォローに至る事務的作業
	5	途上国の経済協力に関する一定の研究歴または実務実績、フランス語及び交渉力
	6	フランス語
	7	可

8	1	在ザンビア大使館
	2	平成26年2月
	3	ザンビア経済及び対ザンビア経済協力
	4	・ザンビア関係者より情報収集を行い、ザンビアに対する援助国・機関の援助政策・動向、貿易投資促進等の把握をする。 ・ザンビア関係機関より情報収集を行い、ザンビアの経済・産業政策・開発計画・経済状況等を分析し、とりまとめる。
	5	上記業務を行う能力
	6	英語
	7	可

9	1	在ロサンゼルス総領事館
	2	平成26年3月
	3	カリフォルニア州南部及びアリゾナ州の経済動向
	4	在ロサンゼルス総領事館の管轄地域(カリフォルニア州南部、アリゾナ州)の経済情勢に関する情報収集を行い、適時にレポートを作成・報告する
	5	会議出席に必要な高度な英語力、経済学の知見を有することが望ましい
	6	英語
	7	不可

10	1	在カナダ大使館
	2	平成26年3月
	3	カナダの内政・外交
	4	カナダ連邦政治の動向、連邦と州との関係、移民の動向、米国を含む主要国との外交関係等
	5	カナダ政治に関する歴史的経緯を含めた広い知識を生かしつつ、新たな情報を取り入れ、その時々において必要とされる切り口から現状をまとめ、報告する能力
	6	英語
	7	不可

11	1	在コスタリカ大使館
	2	平成26年3月
	3	コスタリカ経済・中米統合
	4	毎日の報道ぶりのモニタリング(必要に応じて報告電報作成)、コスタリカ経済の月例報告作成、現地関係者との意見交換・情報収集、国際会議の記録作成
	5	スペイン語・英語能力(特にスペイン語は記録作成、翻訳、会議等ができるレベル)が求められる
	6	スペイン語
	7	可

12	1	在ブラジル大使館
	2	平成26年3月
	3	ブラジルの経済情勢
	4	・公開情報等のモニタリング・分析 ・ブラジル経済関係者との意見交換・情報収集
	5	・情報収集・分析に必要な総合的なポルトガル語能力 ・経済に関する一般的な知識
	6	ポルトガル語
	7	可

13	1	在リトアニア大使館
	2	平成26年3月
	3	リトアニア情勢一般及び近隣諸国との関係
	4	・公開情報を中心に、リトアニア情勢(内政、外交、経済情勢等)をフォローし、ニュースサマリーや月間情勢報告を作成する ・政務関連事項について、情勢や問題を調査、分析を行う。関連の会合に出席し、報告を作成する
	5	会議出席に必要な高度な英語力は不可欠で、欧州地域情勢や国際関係の知見を有することが望ましい
	6	英語
	7	可

14	1	在中華人民共和国大使館
	2	平成26年4月
	3	中国の文化・対外交流の現状及び対中文化・広報政策
	4	中国の文化関連政策や民間交流を含む日中文化交流の現状をフォローし、日本の対中広報・文化政策の立案に資する助言を行う。また、当地新聞、雑誌、インターネット等をモニタリングし、対日感情・対日関心など世論動向等の調査・分析を行う
	5	高度な中国語能力が求められる。また、インターネットも含め中国におけるメディア情勢に知見・関心を有する人物が望ましい
	6	中国語
	7	可

15	1	在重慶総領事館
	2	平成26年4月
	3	中国西南地域の経済情勢
	4	経済報道ぶりのモニタリング、毎週1回の会議での報告。現地関係者との意見交換、情報収集。日系企業等への経済状況ブリーフ。日系企業支援。一部草の根・人間の安全保障無償資金協力業務
	5	中国紙等の読解力、情報収集が可能な会話力及び経済を中心とした中国情勢の基礎的理解
	6	中国語
	7	可

16	1	在瀋陽総領事館
	2	平成26年4月
	3	中国東北三省における経済
	4	・新聞・HP等公開情報から東北三省の経済関連週報を作成する他、関連情報を収集、分析し、個別の報告にまとめる ・指示に基づき内外の関係者と意見交換し、情報収集する
	5	スキルとしては中国語に加え、マイクロソフト・オフィスを使った資料作成能力が必須
	6	中国語
	7	可

17	1	在ネパール大使館
	2	平成26年4月
	3	ネパールの経済動向
	4	①ネパールの経済動向に関する調査・分析(関連報道のモニタリング、月報の作成、指示に基づく現地関係者との意見交換・情報収集(会議出席を含む)) ②日・ネパール間の貿易・投資に関する調査・分析(関連報道のモニタリング、指示に基づく邦人・現地関係者との意見交換・情報収集、日本企業支援、JITCO、経済分野の2国間協定) ③経済関係の出張者等に対する便宜供与
	5	①経済の知見 ②現地関係者等とのコミュニケーションに必要な高い英語力
	6	英語
	7	可

18	1	在東ティモール大使館
	2	平成26年4月
	3	東ティモールの経済情勢及び開発援助動向の調査と分析
	4	・経済及び経済発展に関する情報収集及び分析 ・各国開発援助の動向調査その影響・効果に関する調査・分析
	5	・会議出席に必要な高度な語学力 ・経済・経済協力の知見を有することが望ましい
	6	英語、ポルトガル語又はインドネシア語
	7	可

19	1	在ニューヨーク総領事館
	2	平成26年4月
	3	日米関係報道等モニタリング及び報道論調分析、並びに米国メディア対策等
	4	毎日の日本関連報道ぶりのモニタリング、報道論調分析ペーパー作成、米系メディア対策のための広報コンサルタントとの折衝等
	5	英語力
	6	英語
	7	可

20	1	在木ノルル総領事館
	2	平成26年4月
	3	アジア太平洋地域の安全保障及びハワイ州を中心とした政治・経済・外交
	4	①米太平洋軍を中心とするアジア太平洋地域の安全保障に関する、主に公開情報をベースにした調査・研究と、報告書及び報道取りまとめの作成 ②ハワイ州を中心とした政治・経済・外交に関する、主に公開情報をベースにした調査・研究と、報告書及び報道取りまとめの作成 ③当地シンクタンク・研究機関関係者との人脈形成を通じた、情報収集(シンポジウム等の参加及び研究者とのコンタクト・関係構築) ④当館が関係する行事に対する支援
	5	①公刊資料の日英翻訳 ②シンポジウム等の概要報告資料作成能力 ③コミュニケーション能力
	6	英語
	7	可

21	1	在パナマ大使館
	2	平成26年4月
	3	パナマの内政・外交
	4	・新聞等の各種報道をフォローしつつ本省への報告電報を作成し、毎月定期報告をまとめる ・政務関連事項に関する調査・研究 ・スペイン語の各種資料の翻訳
	5	十分なスペイン語能力
	6	スペイン語
	7	可

22	1	在エストニア大使館
	2	平成26年4月
	3	・エストニアの政治・外交・経済 ・日・エストニア関係
	4	・エストニアの関連報道のフォロー ・日本、エストニア及び第三国関係者との意見交換
	5	・英語でのコミュニケーション能力 ・WORD、EXEL(＋できればPower Point)の使用
	6	英語
	7	可

23	1	在ポーランド大使館
	2	平成26年4月
	3	ポーランドにおける効果的な広報文化戦略
	4	・広報文化環境に関する情報収集・分析 ・効果的な情報発信、文化紹介のあり方に関する提言 ・対日講演・対日意識に関するモニタリング ・大使館HP、フェイスブックなどソーシャルメディアを活用しての広報
	5	高度なポーランド語能力、HPやソーシャルメディアに関する技術・経験、積極的なコミュニケーション能力
	6	ポーランド語
	7	不可

24	1	在インドネシア大使館
	2	平成26年5月
	3	インドネシアの経済情勢及び開発政策
	4	・インドネシアのマクロ経済の動向および見通しについての調査・分析 ・経済情勢に関する定期報告書の作成、当地エコノミスト、企業関係者、政府関係者等からの情報収集、関連する会議・セミナーへの出席、資料作成等を含む ・インドネシアによる南南協力を含むマルチ機関との関係を含めた開発政策動向の把握
	5	・上述の業務を行うに必要な語学力 ・経済に関する一般的な知識
	6	英語又はインドネシア語
	7	可

25	1	在タイ大使館
	2	平成26年5月
	3	タイ政府の経済・社会・開発分野の政策及び在タイ民間企業の活動を含む経済状況(EPA関連業務等を含む)
	4	・毎日の報道ぶりのモニタリング(必要に応じて報告電等作成) ・現地関係者との意見交換・協議・情報収集 ・国際会議の記録作成
	5	・情報収集・分析に必要な総合的な英語力及び経済・開発分野の基礎知識 ・資料作成能力
	6	英語
	7	不可

26	1	在フィリピン大使館
	2	平成26年5月
	3	日比人物交流の実態と課題(比の教育事情、日本語教育環境及び就労環境との関連を含む)
	4	指示に基づく現地関係機関との意見交換・情報収集、元日本留学生・青少年交流事業参加者のフォローアップ調査等
	5	業務遂行に必要な英語力、フィリピン教育制度の知見を有することが望ましい
	6	英語
	7	可

27	1	在ブルネイ大使館
	2	平成26年5月
	3	ブルネイの経済・文化事情及び日ブルネイ交流の拡充
	4	(経済関係) ・経済関係の問い合わせ及び経済関係の調査訓令に対する対応 ・経済関係の各種資料の作成 ・当館HP経済・投資情報の更新 ・ブルネイ政府に対する経済関係情報の提供など (広報文化関係) ・プレスリリースの作成 ・スピーチ原稿の作成 ・文化行事に際してゲストのアテンド ・要人来訪時の通訳 ・公開情報を取りまとめ、定期的な内外情勢報告作成など
	5	英語文書の作成、公開情報・資料の読解、会話で高度な英語の能力を要する
	6	英語
	7	不可

28	1	在モンゴル大使館
	2	平成26年5月
	3	モンゴルの政治・経済関係
	4	モンゴルの政治・経済にかかる調査・報告、情報収集、通訳
	5	上記分野にかかる専門知識、業務に必要なモンゴル語力、文書作成能力
	6	モンゴル語
	7	可

29	1	在フィジー大使館
	2	平成26年5月
	3	フィジー及び兼轄国の内政・外交及び我が国によるパブリック・ディプロマシー
	4	フィジー他、兼轄する4カ国(バヌアツ、キリバス、ツバル、ナウル)の内政・外交について、主に通信社及び新聞報道等の英文資料を下にその動向をフォローし、常時最新の情報を把握し、適宜整理・分析を行う。また、当館管轄国における広報・文化・教育を含めた我が国のパブリック・ディプロマシーのあり方、当館の情報発信力強化の方策について調査研究し、具体的な対応策につき提案や情報インプットを行う
	5	
	6	英語
	7	不可

30	1	在アメリカ合衆国大使館
	2	平成26年5月
	3	米外交・内政に関する公開情報
	4	・米国の主要紙における米外交・内政に関する公開情報の収集・分析及び報告の作成 ・ホワイトハウスや国務省等の主要な米政府機関の関係者の対外的な発言の収集・分析及び報告の作成(定例記者会見のフォロー等を含む) ・これらを踏まえた外交・内政に関する米国の政策決定過程の動向の調査・分析
	5	上記の業務のために高度の英語力を有していることが望ましい
	6	英語
	7	可

31	1	在シカゴ総領事館
	2	平成26年5月
	3	米国中西部における経済動向
	4	米国中西部の経済動向や日米経済関係に関する情報収集・調査、米国中西部の経済関係機関・関係者との関係構築、日系企業支援に関する業務、その他館務補助を行う
	5	上記の業務を行う上で必要な英語力、経済に関する一般的な知識及び調整・コミュニケーション能力を有することが必要。関連分野での業務経験があることが望ましい
	6	英語
	7	可

32	1	国際連合政府代表部
	2	平成26年5月
	3	国連における国際法をめぐる動向
	4	国連においては、総会第6委員会において各種の法務関係事項が審議されているほか、国際刑事裁判所(ICC)ローマ規程や国連海洋法条約など我が国が締結している各種の条約について、条約の実施に関連した様々な課題について締約国間で議論が行われている。こうした分野における公式・非公式の会合に出席し、議論の動向を把握するとともに、我が国の立場を国際的な議論に反映させることを主たる任務とする。また、法務分野における各種選挙に関連した事務を担当する
	5	法的素養に加え、国連加盟国や国連事務局との連絡・協調が必要となることから、十分なコミュニケーション能力を有していることが必要
	6	英語
	7	可

33	1	在アルゼンチン大使館
	2	平成26年5月
	3	アルゼンチンの政治・経済状況
	4	・政治・経済情勢の情報収集・分析(政治が中心) ・政治・経済情勢についての月例報告や資料の作成(政治が中心) ・毎日の報道振りのモニタリング ・指示に基づく研究者等との意見交換・情報収集
	5	・上記業務を円滑に行えるスペイン語力が必要 ・アルゼンチンや中南米の政治経済の知見を有することが望ましい
	6	スペイン語
	7	可

34	1	在ウルグアイ大使館
	2	平成26年5月
	3	ウルグアイの政治経済状況及びメルコスール・ラテンアメリカ統合連合(ALADI)
	4	指示に基づく現地関係者との意見交換・情報収集、政務月例報告の作成、毎日の報道振りのモニタリング等
	5	会議出席に必要なスペイン語学力、ウルグアイを中心とする南米地域の政治経済情勢及び中南米地域統合に関する知見を有することが望ましい
	6	スペイン語
	7	不可

35	1	在コロンビア大使館
	2	平成26年5月
	3	コロンビア経済
	4	毎日の経済関係プレスリリース・報道のモニタリング、経済についての月例報告の作成、経済・貿易動向の整理、指示に基づく関係者との意見交換・情報収集
	5	全ての業務においてスペイン語を使用するため、高度なスペイン語力が必要不可欠
	6	スペイン語
	7	可

36	1	在ホンジュラス大使館
	2	平成26年5月
	3	ホンジュラスの政治・経済・社会情勢及び中米統合
	4	(業務内容) ・毎日の報道振りのモニタリング ・事務用機器操作の業務 ・語学力を活用した業務 ・管理的地位にある者の秘書の業務 ・旅行者の便宜となるサービスの提供及び送迎サービスの提供の業務 ・語学力及び専門性を生かした、派遣国・地域の政治、経済、文化等に関する調査・研究の業務 (研究の業務) ・事業を実施するために必要な体制又はその運営方法の整備に関する調査、企画又は立案の業務
	5	・事務用機器の基本的な操作 ・コミュニケーション能力 ・会議出席に必要な高度なスペイン語力 ・中南米における政治・経済の知見を有することが望ましい
	6	スペイン語
	7	可

37	1	在オランダ大使館
	2	平成26年5月
	3	国際法に関する諸問題
	4	国際司法裁判所、常設仲裁裁判所、国際刑事裁判所等の裁判所に付託された紛争案件の審議状況及び判断内容をフォローし、主に実務的な観点から、国際法の諸問題に関する調査・研究を行う。国際機関等に係る各種調査及び会合への出席や記録作成、各種訓令の執行(司法・捜査共助を含む)、オランダの司法制度・国内法や各種条約に関する調査、国際機関邦人職員の支援等を含む
	5	国際法に関する専門的知識を有することが不可欠
	6	英語
	7	不可

38	1	在クロアチア大使館
	2	平成26年5月
	3	クロアチアの政治・経済
	4	当地報道ぶりのフォローおよび報告の作成、当国政治・経済情勢についての資料及び月報作成、指示に基づく現地関係者との意見交換・情報収集等
	5	上記業務遂行に必要な英語力。クロアチア・周辺地域情勢及びEUに関する知見を有すること
	6	英語
	7	可

39	1	在スロバキア大使館
	2	平成26年5月
	3	スロバキアの政治・経済事情
	4	・指示に基づく現地情報収集 ・スロバキアについての定期報告作成 ・現地報道モニタリング 等
	5	・スロバキアについて調査・分析を行う能力 ・スロバキア語能力があることが大きなメリットである
	6	スロバキア語、チェコ語又は英語
	7	可

40	1	在ドイツ大使館
	2	平成26年5月
	3	ドイツの内政・社会事情(内政に密接に関連する外交政策(特に対欧州政策)を含む)
	4	・ドイツの内政状況、特に主要政党の政策・人事などの動き、各党の支持率の変化、連邦議会及び連邦参議院の動きなどの定期的報告。ドイツ政治及び歴史に大きく影響を与えるような社会的な動向に関する報告(随時) ・上記報告のための報道ぶりのモニタリング、主要な世論調査会社の分析のフォロー、ドイツ人専門家等からの情報収集が求められる
	5	・ドイツ語での報道ぶりのフォロー及びドイツ語での会議・シンポジウムのフォローを行うのに十分なドイツ語能力が不可欠 ・ドイツ政治・社会・歴史に関する深い知見があることが望ましい
	6	ドイツ語
	7	可

41	1	在ロシア大使館
	2	平成26年5月
	3	ロシア経済情勢及び政府の経済政策、ロシアの対外経済関係(エネルギー情勢を含む)
	4	・ロシアのマクロ経済情勢、経済近代化を含むロシア政府の経済政策、露エネルギー情勢、ロシアと第三国の経済関係等に関するインターネット上の情報を含む公開情報等の調査 ・上記分野に関連する報道処理
	5	上記の業務に支障のない高いレベルのロシア語能力
	7	ロシア語
	6	可

42	1	在ロシア大使館
	2	平成26年5月
	3	ロシアの内政
	4	ロシアの政治状況に関する調査
	5	ロシアの政治・経済、歴史に関する基礎的な知識を有し、ロシア語による調査・研究を行うために十分な語学力(読解、会話能力)を有している必要がある
	6	ロシア語
	7	可

43	1	在ハバロフスク総領事館
	2	平成26年5月
	3	極東・東シベリア地域の政治経済情勢及び右地域と我が国との関係発展のための課題
	4	指示に基づく現地関係者との意見交換・情報収集。現地メディアの報道記事処理。日本側地方自治体・企業関係者等との連絡調整・会議参加・報告書作成。管内の政治経済関連資料作成
	5	上記業務の実施に必要なロシア語能力
	6	ロシア語
	7	可

44	1	OECD政府代表部
	2	平成26年5月
	3	OECDにおける援助・開発政策議論(開発援助委員会(DAC)、開発のための政策一貫性、開発センター等)
	4	指示に基づくOECDの関連会議に係る対処方針作成、会議出席、記録作成、各国代表部及びOECD事務局との意見交換・情報収集
	5	・国際会議出席に必要な高度の英語力と文章作成能力が不可欠 ・援助・開発分野の実務経験又は研究実績を有することが望ましい
	6	英語
	7	可

46	1	ユネスコ政府代表部
	2	平成26年5月
	3	ユネスコの文化関連条約、文化遺産保護に関する国際協力、その他文化関連事業
	4	・文化関連条約に関する動向のフォロー（主にパリで開催される会合への出席を含む） ・信託基金を通じた文化遺産国際協力案件の調整 ・創造都市ネットワーク等その他のユネスコ文化局事業のフォロー ・その他館務補助（ユネスコ総会・執行委員会への対応等）
	5	会議への出席及び報告、ユネスコ事務局や加盟国代表部からの情報収集及び意見交換等に必要な語学力、コミュニケーション力
	6	英語又はフランス語
	7	可

47	1	在トルコ大使館
	2	平成26年5月
	3	トルコの政治・社会・文化事情
	4	トルコの政治・社会情勢（宗教・宗派、民族、政治情勢等）、芸術文化等に関する調査。指示に基づく館務補佐（通訳、翻訳、添乗等）
	5	業務上のやりとりが可能なトルコ語レベルが必要。そのほか、現代トルコに関する知識があることが望ましい
	6	トルコ語
	7	可

48	1	在マダガスカル大使館
	2	平成26年5月
	3	マダガスカル及び周辺諸国における政治・経済動向
	4	指示に基づく現地関係者との意見交換・情報収集、毎日の報道振りのモニタリング、指示に基づく政治・経済情勢に関する特定テーマの分析・報告の作成等
	5	任国政府、外交団、国際機関等業務上多岐にわたる関係者と連絡・交流が必要になるので、一定レベル以上の仏語力が必要。アフリカの政治・経済情勢に関する知見を有することが望ましい
	6	フランス語
	7	可

49	1	在モザンビーク大使館
	2	平成26年5月
	3	モザンビークにおける経済社会動向
	4	指示に基づく現地関係者との意見交換・情報収集、経済・社会分野の月例報告の作成、毎日の報道のモニタリング等
	5	会議に必要な高度な英語力の他、ポルトガル語の知識を有することが望ましい
	6	英語又はポルトガル語
	7	不可

50	1	在ルワンダ大使館
	2	平成26年5月
	3	ルワンダの政治・経済・経済協力動向
	4	政務及び経済動向に関する情報収集及び本省への発信、新聞翻訳、スピーチ作成、アポイントメント調整、関係機関との連絡及び業務調整
	5	
	6	英語
	7	不可

51	1	在大韓民国大使館
	2	平成26年7月
	3	韓国の対日論調、韓国に対する戦略的政策広報及び日韓交流の拡充
	4	・日本事情及び日韓関係に関する韓国国民への説明資料の編纂及び翻訳 ・対日論調の収集及び分析 ・文化及び教育に関する案件の通訳 ・日韓交流の拡充に関する調査・分析及び資料作成
	5	
	6	韓国語
	7	不可

52	1	在ハイチ大使館
	2	平成26年2月
	3	ハイチの政治・経済情勢及び我が国の対ハイチ協力のあり方
	4	・現地関係者との意見交換・情報収集 ・毎日の報道振りのモニタリング
	5	仏語紙解読及び関係者とのコミュニケーションに必要な仏語力
	6	フランス語
	7	可

專門調查員 履歷書・身上書(1/2)

※ 受験番号

写真 上半身・無背景 男性はスーツ/ネクタイ着用 女性は男性に準ずる	記入日: 20 年 月 日			
	受験会場 東京・大阪			
	フリガナ		外国国籍 有・無	
	氏 名		国名 ()	
	生年月日	西暦 年 月 日 (満 歳)	性別	男・女
専門調査領域(ご自身の専門分野について簡単にまとめてください)				

*第2希望まで応募可能です。ただし、同じ募集言語のポストに限ります。

第1希望	募集No.	公館名	担当事項	受験言語(同一言語であること)
第2希望	募集No.	公館名	担当事項	
その他も可 (希望者は ○を付けて ください)	募集No.	公館名	担当事項	
	募集No.	公館名	担当事項	
	募集No.	公館名	担当事項	

西暦	年	月		学歴(学部・専攻・入学年月も書いてください)
	年	月		高等学校卒業
	年	月		
	年	月		
	年	月		
	年	月		
	年	月		
	年	月		
	年	月		
	年	月		
	年	月		
	年	月		
	年	月		
修士	有 ・ 無 ・	在学中 /	取得年月	年 月 / 在学中の場合 取得見込み
				年 月

[illegible]

専門調査員 履歴書・身上書(1/2)

氏 名

フリガナ			市外局番()
現住所	〒 -		電話 -
日中連絡先	()	フリガナ	
携帯電話	-	E-mailアドレス	
フリガナ			市外局番()
海外赴任中の 国内連絡先	〒 -		電話 -

海外居住経験・留学経験				国 名 ・ 都 市 名	目 的 ・ 理 由
年	月	～	年	月	
年	月	～	年	月	
年	月	～	年	月	
年	月	～	年	月	
年	月	～	年	月	
年	月	～	年	月	

取得年月	免許・資格	取得年月	免許・資格
年 月		年 月	
年 月		年 月	
年 月		年 月	
年 月		年 月	
年 月		年 月	

受験言語以外に使用できる言語	レベル(「買物程度」・「会議出席可能」など具体的に)
語	
語	
語	
語	

その他アピールしたい点	趣味・特技

一般社団法人 国際交流サービス協会

個人情報の取り扱いについて

*この書式により収集された個人情報は、ご本人との連絡あるいは採用及び合格後の事務手続きにのみ使用されます。*ここで収集された個人情報につき、訂正あるいは修正が必要な場合には、一般社団法人国際交流サービス協会の個人情報取り扱い担当窓口へ申し出ていただくことにより対応します。また、その取り扱いにつき苦情がある場合にも同様です。

経 験 論 文

(「その他も可」に○をした人のみ提出)

募集 No.	公 館 名	担 当 事 項

* 個人を特定することを避けるため、国名以外の固有名詞(学校名、研究機関名等)は書かないでください。

* このページを含め全体で 2 枚以内になるようまとめてください。フォントは11P以上をお願いします。

「あなたがこれまで培ってきた専門分野の内容を紹介するとともに、実際に職務・研究等を通じた様々な活動の中で得た成果や実績を具体的にお書きください。また、外務省在外公館専門調査員として、あなたの経験、知識、能力をどのような形で活かすことができるかを、その理由とともに述べてください」

この宛名を切り取り A 4 の封筒に貼ってください

〒100-0013

東京都千代田区霞ヶ関2-2-1

外務省庁舎第一別館

一般社団法人国際交流サービス協会
人材事業部

専門調査員試験係 行

応募書類在中

必ずご記入ください

住所	〒 ー
氏名	
受験会場	東 京 ・ 大 阪 会場
受験語学	語
募集 No.	第1希望 () 第2希望 () その他も可 (可・不可)

ここから下を切って、応募書類と一緒に送ってください

太枠で切り取らないでください

外務省専門調査員試験出願票

※受験番号				
写 真 上半身・無背景 男性はスーツ・初タイ着用 女性は男性に準ずる	募集 No.	第1希望公館	第2希望公館	その他も可 可 ・ 不可
	受験希望地	東 京 ・ 大 阪 ↑ ←どちらかに○		
	受験言語	語		
	フリガナ			
	氏 名			

※には記入しないでください

*末尾の署名欄にご署名の上、登録用紙と一緒に送下下さい。

個人情報利用目的通知文

一般社団法人国際交流サービス協会（以下、「当協会」という。）は、専門調査員の募集・採用に関連して、応募いただいた皆様（以下、「応募者」という。）から取得する個人情報の重要性を認識し、既に専門調査員募集要項に明記したように、細心の注意をもって管理を行い、適切な取扱い及び保護に努めております。この通知文をお読みになりご応募いただいた場合には、個人情報に関する当協会の取扱いをご了解いただいたものと理解いたします。以上の趣旨にご同意いただける方はこの書類の末尾の署名欄にご署名の上、必要書類と一緒に提出下さい。

(1) 個人情報の取得と利用について

当協会は、専門調査員の採用試験を実施する際の判断をする目的のために応募者の皆様の個人情報を収集しています。この目的以外に個人情報を利用することはありません。また外部へ取り扱いの委託を行うことはありません。

(2) 個人情報の第三者提供について

① 当協会は、以下の場合には取得した応募者の皆様の個人情報を第三者に提供することがあります。

- イ. 法令に基づく場合。 ロ. 応募者の生命、健康、財産などの重大な利益を保護するために必要な場合。
- ハ. 語学及び論文審査の採点を行うことを目的とする場合。 ニ. 語学及び面接の試験官が採用試験で選考資料として用いることを目的とする場合。

② その場合提供される個人情報の項目

- イ. 上記イ、ロ. の場合は提出いただいた個人情報のうち必要とされる部分。 ロ. 上記ハ. の場合は個人名及び答案内容。
- ハ. 上記ニ. の場合は提出いただいた履歴書に記載されている個人情報及び答案内容。

③ 提供の手段及び方法

- イ. 上記①のイ、ロ. の場合は提出いただいた履歴書の必要個人の名分を複写し上記①の目的で個人情報を請求した機関、組織に直接手交する。 ロ. 上記①のハ. の場合は回答いただいた答案をそのまま採点者に手交する。 ハ. 上記①のニ. の場合は提出いただいた履歴書を複写したもの及び回答いただいた答案の複写を試験官に手交する。

(3) 個人情報の管理について

当協会がいただいた応募者の個人情報は、当協会内において厳重に管理し、不正アクセス、紛失、破壊、改ざん及び漏洩などの個人情報に関するリスクに対して予防措置及び是正を含むセキュリティ対策を講じております。選考試験の終了に伴い、当協会にて今回採用する場合を除いて当協会の管理責任の元で適切に廃棄・消去いたします。

(4) 個人情報提供の任意性について

当協会へご提出いただく個人情報は任意です。

(5) 個人情報の開示・訂正・削除について

当協会は、提出いただいた個人情報は、応募者本人であることを確認できた場合に限り、合理的な範囲内でお問合せに応じるものとします。ただし、応募の可否についてのお問合せには一切お答えできませんので、ご了承下さい。

<お問合せ窓口>

一般社団法人国際交流サービス協会
人材事業部人材支援グループ
個人情報相談窓口責任者 清水 匡
TEL : 03-3580-1870
FAX : 03-3580-1829

平成 年 月 日

氏 名

1. 外務省在外公館派遣員制度のあらまし

(1) 派遣員制度はいつ始まりましたか？

- ・昭和 48 年 6 月以来外務省の委託を受けて国際交流サービス協会が実施運営している制度です。
- ・同年に第 1 回派遣員を派遣し、現在197公館に263名（平成 25 年 8 月末日現在）を派遣しています。

(2) 派遣員はどんな仕事をするのですか？

- ・具体的な仕事の内容は各在外公館によって異なりますが、労働者派遣法で認められる範囲内で、主に語学力を活用した様々な業務の支援を行うこととなります。これには公用の旅行者が来訪する際の空港における作業やホテルの予約、会計、庶務などの部署での文書作成や対外的な折衝への立ち合いなどが含まれます。

(3) 派遣期間中の身分と待遇はどうなっていますか？

- ・国際交流サービス協会の嘱託職員として採用され、各在外公館に派遣されます。また、同協会の規定にもとづく報酬、住居費、および渡航に関する費用等を支給します。社会保険に加入し、労災保険が適用されます。
- ・任期は任地によって多少異なる場合がありますが、平成 26 年 3 月から平成 29 年 3 月 20 日までの 3 年間です。ただし、自らの健康上の理由または派遣先国の政情不安等により派遣期間中に派遣員としての仕事を遂行することができなくなった場合や、就業規則に違反する行為がある場合には、派遣期間中であっても帰国を命ずることがあります。

2. 応募資格

下記の条件を願書提出締切日（平成 25 年 10 月 4 日）現在満たしていること。

- (1) 日本国籍を有する者（二重国籍可。但し、任国の国籍保持者は、査証及び赴任後の滞在許可取得時に問題が生じ得るため不可）。
- (2) 高等学校卒業以上の者。
- (3) 普通自動車運転免許証を保持する者（A T 免許可。外国免許は出願までに普通自動車免許に切替えること。免許番号の記入がないと願書の受付はできません。教習中、仮免許、取得見込みではご応募いただけません。）

3. 第79回選抜試験・赴任前研修

(1) 書類選考

応募者が一定数を超えた場合は、一次試験前に書類選考をさせていただく場合があります。

(2) 第一次試験

東京・大阪・福岡の3会場で同時に行います。ご希望の会場を一つお選び下さい。

イ. 日 時：平成25年10月20日(日) 午前10時00分より(14時頃まで) 昼休憩の時間はありません。

ロ. 場 所：東京会場－神田外語学院 本館

東京都千代田区内神田2-13-13

大阪会場－AP大阪

大阪府大阪市中央区北浜3-2-25 京阪淀屋橋ビル3F・4F

福岡会場－TKPガーデンシティ博多アネックス ジュピター

福岡県福岡市博多区博多駅前4-11-18

ホテルサンライン福岡博多駅前2F

* 来場の際は公共の交通機関を利用して下さい。

* 今回の選抜試験から札幌会場での実施はなくなりました。

なお、説明会は実施いたします。

ハ. 試験科目：外国語筆記、一般常識、日本語作文、適性検査

* 受験言語は希望する一言語のみです。複数語学の受験はできません。

ニ. 合否結果：合否通知は11月20日(水)までに全員に郵送にて通知します。11月20日を過ぎても結果通知が届かない場合にはお電話でお問い合わせ下さい。

(11月20日より前の電話でのお問い合わせはご遠慮下さい。)

* 試験内容 *

第一次試験は、語学試験、一般常識試験、日本語作文、適性検査からなっています。いずれも筆記による試験となります。語学力の目安は、外国語で書かれた新聞や雑誌を、辞書を使わずに理解して、その言語で内容を説明できる程度とお考え下さい。英語検定試験やその他の語学検定試験の成績は基準にされておられません。一般常識試験は市販の就職試験問題集、参考書のレベルと考えて下さい。日本語作文および適性検査は派遣員としての適性を見るもので、記述方式です。なお、過去の試験内容、試験問題等に関する事、また応募者数や試験倍率のお問い合わせにつきましてはお答えできませんのでご了承下さい。

(3) 第二次試験(第一次試験合格者に対し直接通知)

イ. 日 時：平成25年12月2日(月)～12月6日(金)

* 受験者によって集合日時が異なります

ロ. 場 所：東京都内 ※予定

ハ. 試験科目：面接(日本語)および外国語会話

* 受験者によって集合日時が異なります

ニ. 合否結果：合格の方には12月17日(火)から19日(木)の間に電話連絡します。

不合格および補欠合格の方には12月27日までに郵送にて通知します。

(4) 健康診断

二次試験合格者には指定項目の健康診断を受診していただきます。

(5) 赴任前オリエンテーション

* 赴任前オリエンテーションを全て受講しない場合は、採用内定を取り消すことがあります。

イ. 日 時：平成 26 年 1 月 27 日（月）～1 月 31 日（金）

ロ. 場 所：外務省 ※予定

4. 第79回試験応募要領

(1) 応募期間

平成 25 年 9 月 5 日（木）から 10 月 4 日（金）まで（当日消印有効）

* 平成 25 年 9 月 5 日（木）から 10 月 4 日（金）までの消印があるものに限り受け付けます。

ただし海外から郵送する場合は 10 月 2 日（水）必着としますのでご注意ください。

* 海外からの応募者の方は送付後、インターネット等でご自身で到着の確認を必ず行って下さい。

* 特別な事情がある場合を除き、協会へ到着確認連絡はご遠慮下さい。

(2) 応募方法

応募書類はこの冊子巻末に綴じてあるものをお使い下さい。又は弊協会ホームページ <http://www.ihcsa.or.jp/hakenin/> から印刷できます。

以下の書類を応募期間中（平成 25 年 10 月 4 日まで）に、折り曲げず、A 4 サイズの封筒に入れ、郵便または宅配便でお送り下さい（当日消印有効）。書類を直接持参することや、宅配会社のメール便、メールでの申し込みはできません。受験票は応募締切日以降順次発送いたします。10月17日を過ぎても受験票がお手元に届かない場合は電話でお問い合わせ下さい。

提出書類

① 履歴書・身上書：自筆にて記入・押印・写真貼付

② 個人情報利用目的通知文：お読みになり、サインをして下さい。

③ 官製はがき 1 枚：表面に住所・氏名を記入。受付後に受験票として返送しますので、通信面には何も書かないで下さい。

海外から応募される方でお手元に日本の官製はがきがない方は、通信面に印刷のない私製はがきの表面にご住所とお名前をご記入の上、はがき返送料相当の郵便為替を同封して下さい。

④ 出願票：必要事項を記入、写真貼付。

⑤ 宛名ラベル：A 4 サイズの封筒に所定の宛名ラベルを貼付し、必要事項を記入。

* お送りいただいた書類は返却しませんのでご了承下さい。

* 提出書類に不備のないよう送付をお願いいたします。

書類送付先・問合せ先

〒100-0013 東京都千代田区霞ヶ関 2-2-1 外務省庁舎第一別館

一般社団法人国際交流サービス協会 人材事業部 派遣員試験係

Tel:03-3580-1870（月～金曜日 10:00-12:00、14:00-18:00）

5. 募集公館・募集語学・報酬

第79回派遣員試験募集公館

(59 公館 60 名)

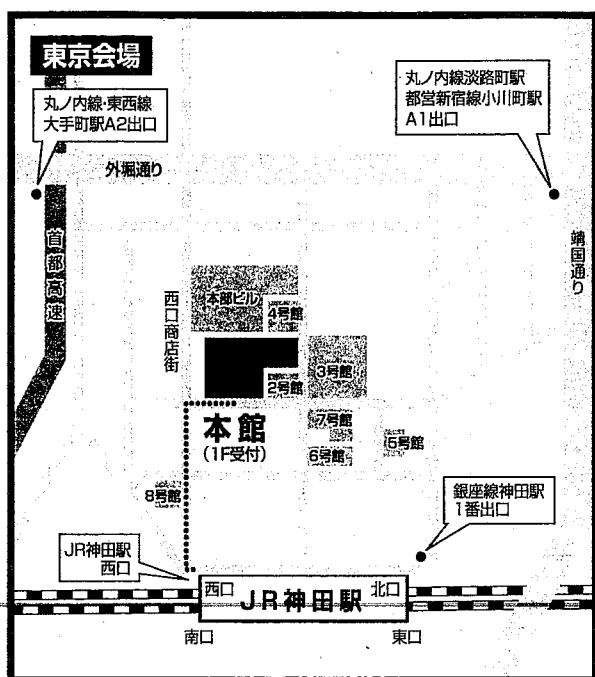
	募 集 公 館	試験語学	人数		募 集 公 館	試験語学	人数
1	在コルカタ総領事館	英語	1	31	在スロバキア大使館	スロバキア語 又はチェコ語	1
2	在ムンバイ総領事館	英語	1	32	在スロベニア大使館	英語	1
3	在インドネシア大使館	インドネシア語	1	33	在ドイツ大使館	ドイツ語	1
4	在カンボジア大使館	英語	1	34	在ハンブルク出張駐在官事務所	ドイツ語	1
5	在シンガポール大使館	英語	1	35	在デュッセルドルフ総領事館	ドイツ語	1
6	在スリランカ大使館	英語	1	36	在フィンランド大使館	英語	1
7	在タイ大使館	タイ語	1	37	在フランス大使館	フランス語	1
8	在中華人民共和国大使館	中国語	1	38	在ベラルーシ大使館	ロシア語	1
9	在広州総領事館	中国語	1	39	在ボスニア・ヘルツェ ゴビナ大使館	英語	1
10	在青島総領事館	中国語	1	40	在ポルトガル大使館	ポルトガル語	1
11	在ネパール大使館	英語	1	41	在ソトピア大使館	英語	1
12	在ブルネイ大使館	英語	1	42	在ロシア大使館	ロシア語	1
13	在ベナン総領事館	英語	1	43	在サンクトペテルブルク 総領事館	ロシア語	1
14	在オーストラリア大使館	英語	1	44	在ユジノサハリンスク総領事館	ロシア語	1
15	在フィジー大使館	英語	1	45	在ドバイ総領事館	英語	2
16	在アメリカ合衆国大使館	英語	1	46	在イスラエル大使館	英語	1
17	在デトロイト総領事館	英語	1	47	在ケニア大使館	英語	1
18	在ハガッニャ総領事館	英語	1	48	在タンザニア大使館	英語	1
19	在ヒューストン総領事館	英語	1	49	在ナイジェリア大使館	英語	1
20	在ロサンゼルス総領事館	英語	1	50	在ブルキナファソ大使館	フランス語	1
21	在キューバ大使館	スペイン語	1	51	在マダガスカル大使館	フランス語	1
22	在パナマ大使館	スペイン語	1	52	在南アフリカ大使館	英語	1
23	在メキシコ大使館	スペイン語	1	53	在ケープタウン出張駐 在官事務所	英語	1
24	在ミラノ総領事館	イタリア語	1	54	南スーダン大使館	英語	1
25	在英国大使館	英語	1	55	在モリタニア大使館	フランス語	1
26	在エディンバラ総領事館	英語	1	56	在モザンビーク大使館	ポルトガル語	1
27	在グルジア大使館	ロシア語	1	57	東南アジア諸国連合代表部	インドネシア語	1
28	在クロアチア大使館	英語	1	58	国際連合代表部	英語	1
29	在スペイン大使館	スペイン語	1	59	在ウィーン国際機関代表部	ドイツ語	1
30	在バルセロナ総領事館	スペイン語	1				

* 募集公館は、変更になることもあります。

* 報酬はおおよそ 24 万円～30 万円で、金額は派遣先により異なります。

6. 第一次試験会場案内図

〈東京会場〉 神田外語学院 本館



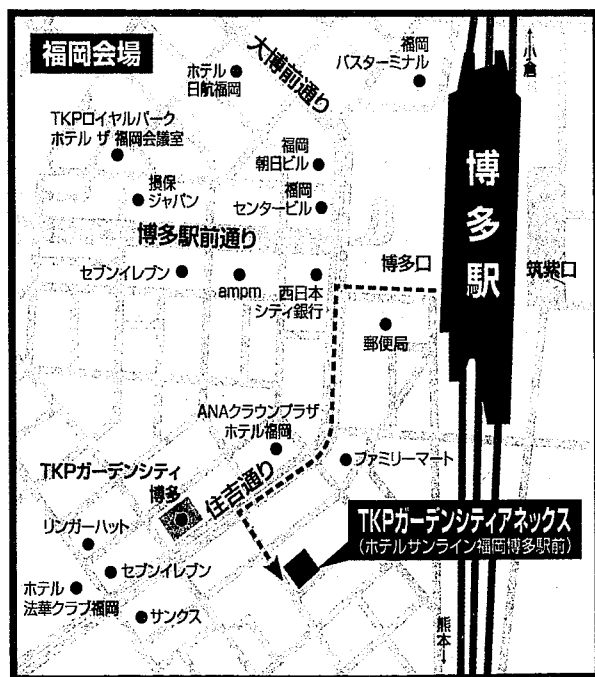
JR神田駅西口から徒歩2分
東京メトロ神田駅1番出口から徒歩3分
東京メトロ大手町駅A2出口・有楽町線都営新宿線小川町駅A1出口から徒歩7分

〈大阪会場〉 AP 大阪



地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅 北改札 徒歩約3分
地下鉄堺筋線「北浜」駅 北改札 1A出口 徒歩約5分
京阪本線「淀屋橋」駅 中央改札口 徒歩約2分
京阪本線「北浜」駅 徒歩約5分

〈福岡会場〉 TKP ガーデンシティ博多 アネックス ジュピター

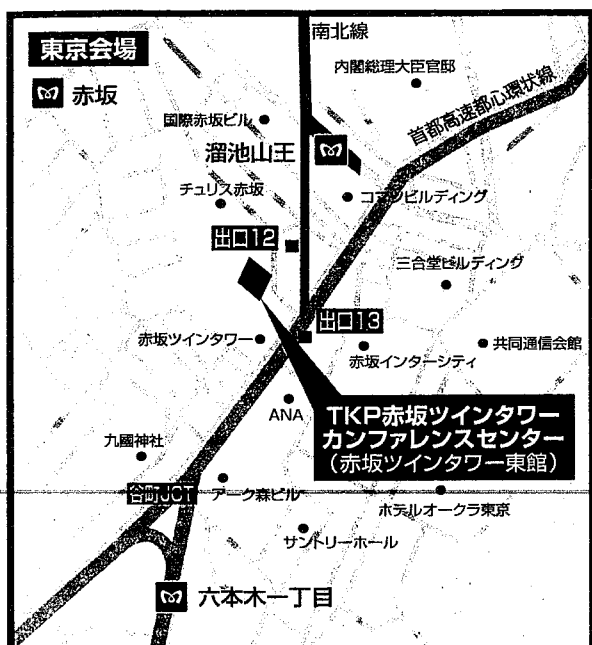


JR九州/博多市営地下鉄 博多駅博多口より左方面へ徒歩5分
西鉄大牟田線 博多駅より車で5分
西鉄バス 駅前4丁目バス停より徒歩1分
博多空港より車で15分

7. 説明会について

第79回試験に関する説明会を以下の通り行います。予約は必要ありません。お気軽にご参加下さい。この冊子をお持ちの方は、説明会にご持参下さい。

〈東京会場〉 2回

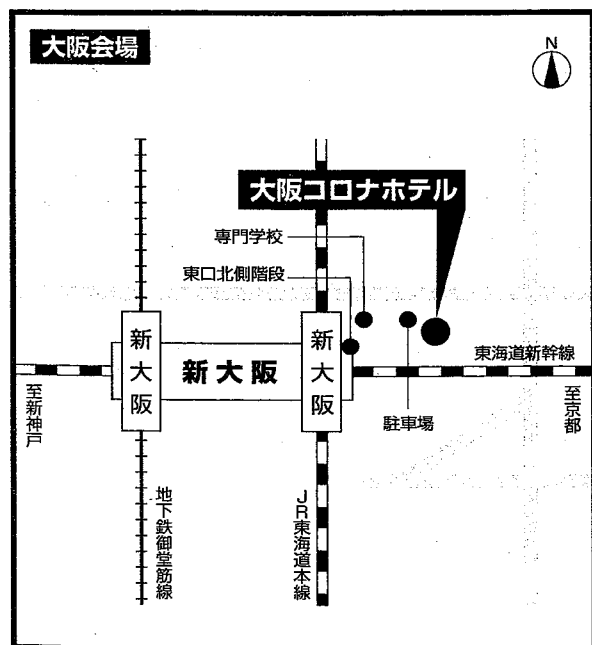


9月20日(金) 18:30～19:40
TKP 赤坂ツインタワー
カンファレンスセンター ホール 8B

9月21日(土) 13:30～14:40
同 上

- 東京メトロ 銀座線 溜池山王駅 徒歩 5分
- 東京メトロ 千代田線 国会議事堂前駅 徒歩 7分
- 東京メトロ 千代田線 赤坂駅 徒歩 7分

〈大阪会場〉 2回

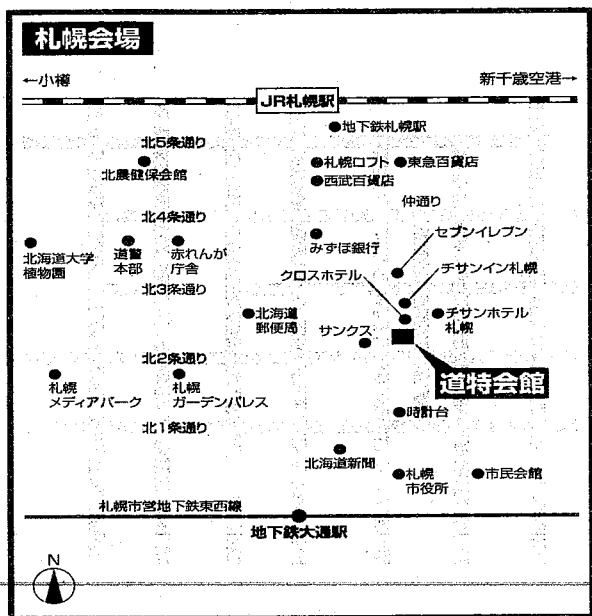


9月20日(金) 18:30～19:40
大阪コロナホテル
別館 1階 100BC 会議室

9月21日(月) 13:30～14:40
同 上

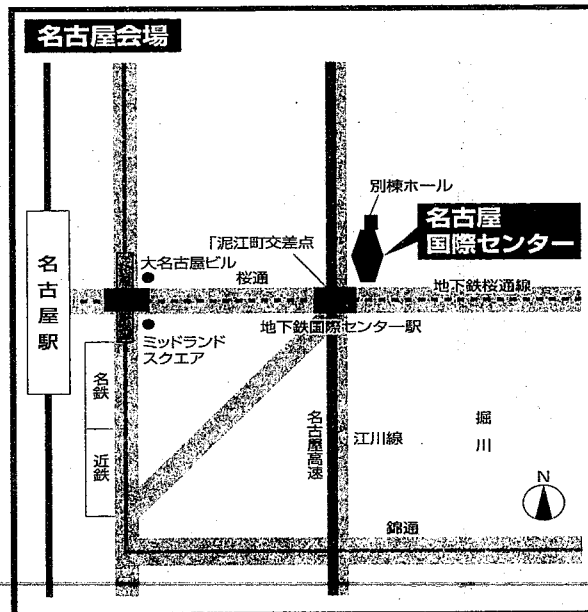
- 新大阪駅東口北側(西淡路1丁目)より徒歩 200m
- 地下鉄御堂筋線「新大阪」駅 東口北側より徒歩 200m

〈札幌会場〉 9月19日(木) 18:30~19:40
道特会館 2階大会議室



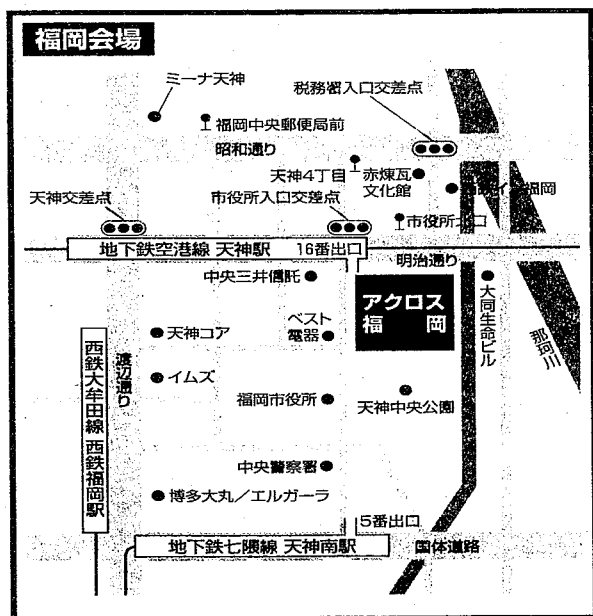
札幌駅・大通駅より徒歩7分

〈名古屋会場〉 9月25日(水) 18:30~19:40
名古屋国際センター 第一会議室



地下鉄桜通線「国際センター」駅 下車すぐ
市バス「国際センター」 下車すぐ
JR「名古屋」、名鉄「名鉄名古屋」、近鉄「名古屋」、
地下鉄「名古屋」駅 徒歩7分

〈福岡会場〉 9月25日(水) 18:30~19:40
アクロス福岡 会議室 607



地下鉄空港線「天神」駅 16番出口徒歩3分
JR博多駅より西鉄バス：「博多駅交通センター1F」・「博多駅前A」
のりばから「市役所北口」下車すぐ
西鉄大牟田線「西鉄福岡」駅 徒歩約10分

8. 派遣員制度についてのインフォメーション

※試験案内：原則として採用試験は年2回実施します。

(実施時期は若干変更することがあります。)

	前 期	後 期	備 考	試 験 科 目
募集要項の発表	4 月	9 月	連絡先：国際交流サービス協会 TEL：03-3580-1870	
出 願	4 月 ～ 5 月	9 月 ～ 10 月	所定の出願書類に記入 写真貼付の上、郵送（持込不可）	
第一次試験	5 月	10 月	東京・大阪・福岡 3 会場にて実施 合格結果は郵送通知 ※交通費 自己負担	受験語学による筆記試験、 一般常識、日本語作文 適性検査
第二次試験	6 月	11 月 ～ 12 月	一次試験合格者対象 合格者には電話連絡 不合格者・補欠合格者には郵送通知 ※交通費 自己負担	受験語学による会話試験、 面接（外務省予定）
内 定	7 月	12 月		第二次試験合格者対象 健康診断
赴 任 前 オリエンテーション	8 月	1 月 ～ 2 月	業務内容に関する研修（東京） ※交通費は支給します。	
赴 任	9 月	3 月		

見本

第79回在外公館派遣員履歴書・身書

※在	大・総・代・駐	任期	年	月	日	年	月	日
※ 受験番号								
記入日: 2013 年 9 月 30 日								
受験会場 ① 東京 2. 大阪 4. 福岡								
※								
受験言語 ① 英語 02.仏語 03.西語 04.独語 05.中国語 06.ロシア語 07.韓国語 08.ポルトガル語 09.アラビア語								
その他()語								
フリガナ コクサイ タロウ								
氏名 国際 太郎								
外国国籍 有・無								
生年月日 西暦 1985 年 5 月 1 日 (満 28 才) 性別 (男)・女								
希望公館 第1希望 在 ニューヨーク 大・総・代・駐 希望公館以外への赴任(可・否) (否の場合の理由及び希望しない国又は地域)								
希望公館 第2希望 在 デンバー 大・総・代・駐								
希望公館 第3希望 在 英国 大・総・代・駐 両親の了解が得られないため、治安の悪い地域への赴任は希望しません。								
希望公館 第4希望 在 カタール 大・総・代・駐								
希望公館 第5希望 在 エチオピア 大・総・代・駐								
フリガナ トウキョウ チョウワキ キンゾウ								
〒123-0045 市外局番(03)								
東京都中央区銀座1-2-3-405 電話 3123-4567								
日中連絡先 (090) フリガナ ターエーアルエルエルイイ								
1234-5678 E-mail tarou11@ficsa.co.jp								
フリガナ ユウロウ チョウワキ ミミジ ヨウメ ジンガッポロ								
〒099-1111 市外局番(011)								
海外赴任中の国内連絡先 札幌市中央区南9条西4丁目 メゾン札幌305号室 電話 123-4567								
年 月 学 歴(学部・専攻を書いて下さい)								
2003 3 北海道 北海学園 高等学校卒業								
2007 3 日本外国語大学 外国語学部 ヒンデンリ一級専攻 卒業(現在在学中)								
2008 6 デリー大学大学院 国際関係学専攻 修士課程 終了								
年 月 職 歴(主なアルバイトを含む)								
2003 6 引越しの里さぎ(引越し手伝い) アルバイト(主に週末) 2ヶ月								
2003 12 域内ジュエリー(接客) アルバイト 1年6ヶ月								
2006 8 がんばりゼミナール(塾講師 中高生) アルバイト 1年0ヶ月								
年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月								
在職中の方へ: 現在の職場への復職は(可・不可)								
海外在住・留学経験(含短期) 国名・都市名 目的・理由								
1995年9月~1998年8月(3年0ヶ月) ブラジル サンパウロ 父の仕事の都合で								
2001年8月~2001年8月(1ヶ月) オーストラリア シドニー ホームステイ								
2005年9月~2006年7月(年10ヶ月) イギリス ロンドン 交換留学								
年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月								

※印や太枠内には記入しないで下さい

必ずしも第五希望まで記入しなくても構いません

TOEFL・TOEIC等は点数を明記して下さい

全語は敬請しませんが、正確に記入して下さい

必ず押印して下さい

特に希望する公館を指定しない方は「可」に○を記入して下さい
希望公館以外への赴任を希望しない方は「否」に○を記入して下さい

年	月	年	月	年	月	年	月	年	月
2005	7	普通自動車運転免許取得	免許・資格	年	月	免許・資格	年	月	免許・資格
(免許番号 123456789012)									
2007	3	英語検定準一級取得							
2007	4	Microsoft Certified Application Specialist							
2008	6	TOEIC 850点							
受験言語以外で日常会話程度実用できる外国語 フランス 語									
ワード 少しできる・普通(かなり)できる 資格(上記)									
エクセル 少しできる・普通(かなり)できる 資格(上記)									
その他(パワーポイント)少しできる(普通)かなりできる 資格()									
その他アピールしたい点									
中高の部活動を通じて、体力 水泳(中高部活)、旅行、トランベット演奏 には自信があります。									
自然環境(寒暑、高地、日照等)への適応について									
暑い国(一年中) ① 問題ない B. どちらでもない C. できれば避けたい D. 希望しない									
寒い国(冬季) ② 問題ない B. どちらでもない C. できれば避けたい D. 希望しない									
高地(2000m以上) ③ 問題ない B. どちらでもない C. できれば避けたい D. 希望しない									
志望動機(将来への進路希望も含め記入下さい)									
なるべく具体的に									
ご家族は派遣員としての赴任について									
④ 賛成(公館にかかわらず) B. 賛成(希望公館についてのみ) C. 反対 D. どちらとも言えない									
説明会 参加 (2013 年 9 月 / 年 月) ・ 不参加									
派遣員試験の受験(受験した試験とその結果)									
第75回 1 次試験 合格 第 回 次試験 合格 第 回 次試験 合格 第 回 次試験 合格									

個人情報取り扱いについて
この書式により収集された個人情報、ご本人との連絡あるいは採用及び合格後の事務手続きにのみ使用されます。
※ここで収集された個人情報は、訂正あるいは修正が必要な場合には、一般社団法人国際交流サービステクニカル支援グループの個人情報取り扱い担当窓口へ申し出ていただくことにより対応いたします。また、その取り扱いにつき苦情がある場合にも同様です。

一般社団法人 国際交流サービステクニカル支援グループ

第79回在外公館派遣員履歴書・身上書

※在	大・総・代・駐	任期	年	月	日	～	年	月	日
----	---------	----	---	---	---	---	---	---	---

※ 受験番号

記入日: 年 月 日

※印や太枠内には記入しないで下さい

写 真 4.5cm×3.5cm 上半身・無背景 男性はスーツ/ネクタイ着用 女性は男性に準ずる	受 験 会 場	1. 東京 2. 大阪 4. 福岡		※		
	受 験 語 学	01.英語 02.仏語 03.西語 04.独語 05.中国語 06.ロシア語 07.韓国語 08.ポルトガル語 09.アラビア語 その他()語		※		
	フリガナ			印		
	氏 名					
	生年月日	西暦	年	月	日 (満 才)	性 別

希望公館	第1希望	在	大・総・代・駐	希望公館以外への赴任(可・否) (否の場合の理由及び希望しない国又は地域)
希望公館	第2希望	在	大・総・代・駐	
希望公館	第3希望	在	大・総・代・駐	
希望公館	第4希望	在	大・総・代・駐	
希望公館	第5希望	在	大・総・代・駐	

フリガナ				市外局番()
現住所				電話
日中連絡先	携帯電話	()	フリガナ	
			E-mailアドレス	
フリガナ				市外局番()
海外赴任中の 国内連絡先				電話
年	月	学 歴(学部・専攻も書いて下さい)		
高 等 学 校 卒 業				
(年 在 学 中)				
年	月	職 歴 (主なアルバイトを含む)		
				期 間
				年 ケ月
				年 ケ月
				年 ケ月
				年 ケ月
				年 ケ月
				年 ケ月
在職中の方へ: 現在の職場への復職は(可 ・ 不可)				
海外在住・留学経験(含短期)			国 名 ・ 都 市 名	目 的 ・ 理 由
年	月	～ 年 月(年 ケ月)		
年	月	～ 年 月(年 ケ月)		
年	月	～ 年 月(年 ケ月)		
年	月	～ 年 月(年 ケ月)		
年	月	～ 年 月(年 ケ月)		

個人情報について

*この書式により収集された個人情報は、ご本人との連絡あるいは採用及び合格後の事務手続きにのみ使用されます。

*ここで収集された個人情報につき、訂正あるいは修正が必要な場合には、一般社団法人国際交流サービス協会人材事業部人材支援グループの個人情報取り扱い担当窓口に申し出ていただくことにより対応します。また、その取り扱いにつき苦情がある場合にも同様です。

一般社団法人 国際交流サービス協会
人 材 事 業 部

*この用紙をプリントし、末尾の署名欄にご署名の上、履歴書・身上書と一緒に送り下さい。

個人情報利用目的通知文

一般社団法人国際交流サービス協会（以下、当協会という。）は、派遣員の募集・採用に関連して、応募いただいた皆様（以下、応募者という。）から取得する個人情報の重要性を認識し、既に派遣員募集要項に明記したように、細心の注意をもって管理を行い、適切な取扱い及び保護に努めております。この通知文をお読みになりご応募いただいた場合には、個人情報に関する当協会の取扱いをご了解いただいたものと理解いたします。以上の趣旨にご同意いただける方はこの書類の末尾の署名欄にご署名の上、必要書類と一緒に提出下さい。

(1)個人情報の取得と利用について

当協会は、派遣員の採用試験を実施する際の判断をする目的のために応募者の皆様の個人情報を収集しています。この目的以外に個人情報を利用することはありません。また外部へ取り扱いの委託を行うことはありません。

(2)個人情報の第三者提供について

当協会は、以下の場合を除き、取得した応募者の皆様の個人情報を第三者に提供することはありません。

- ① 法令に基づく場合。
- ② 応募者の生命、健康、財産などの重大な利益を保護するために必要な場合。
- ③ 語学、一般教養及び適性検査の採点を行う場合。
- ④ 語学及び面接の試験官が採用試験で選考資料として用いる場合。

(3)個人情報の管理について

当協会がいただいた応募者の個人情報は、当協会内において厳重に管理し、不正アクセス、紛失、破壊、改ざん及び漏洩などの個人情報に関するリスクに対して予防措置及び是正を含むセキュリティ対策を講じております。採用試験の終了に伴い、当協会に登録する場合を除いて当協会の管理責任の元で適切に廃棄・消去いたします。

(4)個人情報提供の任意性について

当協会へご提出いただく個人情報は任意です。

(5)個人情報の開示・訂正・削除について

当協会は、提出いただいた個人情報は、応募者本人であることを確認できた場合に限り、合理的な範囲内でお問合せに応じるものとします。ただし、応募の可否についてのお問合せには一切お答えできませんので、ご了承下さい。

<お問合せ窓口>

一般社団法人国際交流サービス協会
人材事業部人材支援グループ
個人情報相談窓口責任者 清水 匡
TEL：03-3580-1870
FAX：03-3580-1829

平成 年 月 日

氏 名

この宛名を切り取り A 4 の封筒に貼ってください

〒100-0013

東京都千代田区霞ヶ関2-2-1 外務省庁舎第一別館

一般社団法人国際交流サービス協会

人材事業部 派遣員試験係 行

応募書類在中

必ずご記入下さい

住所	〒	—
氏名		
受験会場	東京・大阪・福岡	会場
受験語学	語	

ここから下を切り取って、写真添付・必要事項記入のうえ応募書類と一緒に送って下さい

第79回在外公館派遣員試験出願票

※受験番号

写 真 4.5cm×3.5cm 上半身・無背景 男性はスーツ・初タイ着用 女性は男性に準ずる	受験語学	語
	フリガナ	
	氏 名	

※には記入しないで下さい